

R3年度 岐阜大学基金支援状況について

1. 令和3年度岐阜大学基金事業実施状況 (R3年9月末現在)

Withコロナ学生支援事業



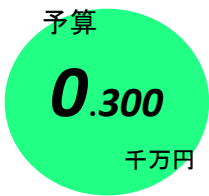
e-learning 環境構築費として、600万円を予算化し、前期は22名に275万円を支援または貸与した。
短期留学（派遣）R2年以前中止分支援および入国時検疫の待機要請に係るホテル滞在費支援として、476万円を予算化し、支援は留保中。

学生支援事業・国際交流支援事業



応援奨学生（優秀な学生への奨学金）に24名984万円を支援。
国際交流支援事業として5名へ奨学金180万円およびその他支援費用として24万円を支出。
海外派遣事業については600万円を予算化し、支援は留保中。

修学支援事業



生活に困窮する学生対象を学生スタッフとして雇用するために、300万円を予算化し、前期は7名を雇用 138,033円支出。

特定事業

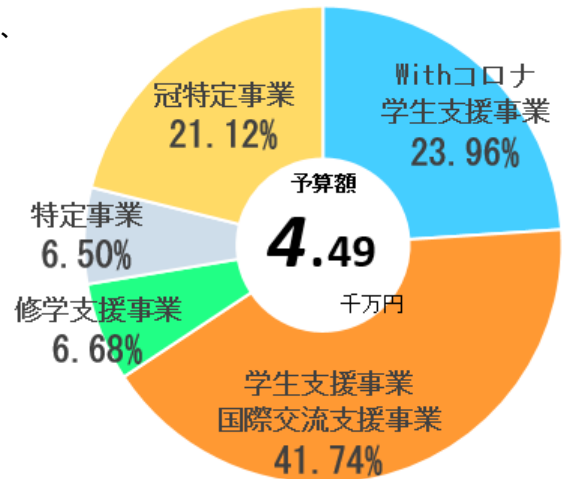


- ・外国人留学生支援事業
… 外国人留学生に対する支援として10万円を貸与。
- ・学術アーカイブズ支援事業
… 人体解剖掛図の整理・デジタルデータ化作業として学生を1名雇用。

冠特定事業

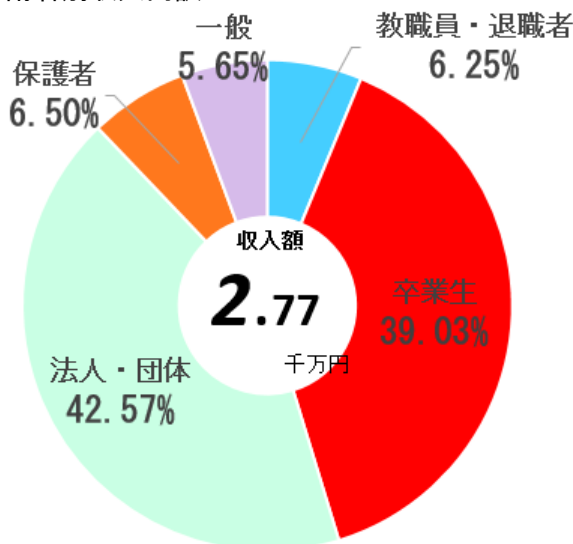


- ・武藤昭三記念奨学基金
… 留学生4名へ奨学金69万円を支給。
- ・アピ奨学金助成事業
… 対象学部の優秀な学生8名へ奨学金320万円を支給。



2. 令和3年度岐阜大学基金受付金額及び内訳

● 寄附者別収入内訳



岐阜大学基金では、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて修学環境が悪化した学生に対する支援をはじめ、各種事業を行っています。

卒業生・保護者の方・教職員および企業・一般の方から基金への御協力をいただいておりますが、感染症の収束が見えない中、必要な財源は不足しております。

既にご寄附いただきました皆様には厚くお礼申し上げますとともに、重ね重ねのご協力の依頼となり恐縮ですが、学生がコロナ禍においても、安全・安心に有意義なキャンパスライフを送ることができるよう、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。